



新庄小学校だより



子どもと共に伸びる

校長 山口 浩二

子どもというのは、身の程知らずに伸びたい人。一步でも前進したくてたまらない。力をつけたくて希望に燃えている。その塊が子どもなんです。 *大村はま「教えるということ」より

先日のニュースで、富山市内の小学生が『困っている人を助けてます』という看板を身に付け、駅前の通行人に「こんにちは！」と挨拶をしている姿が放送されました。バリアフリーについて学習したことがきっかけだったそうですが、たった一人で堂々と取り組む姿に感心しました。きっと様々なことを経験し、たくさんのことを考えてきたからこそその姿なのだろうと推察しました。

本校でもある担任が、「○○さんが、昨年と違う姿を見せてています」と、笑顔で私に教えてくれました。おそらく進級がきっかけとなって、新たな環境で自分を変えてみようと前向きになっているのでしょう。

新年度になり、一か月が過ぎようとしています。子どもたちは様々な思いを抱えながら、真摯に取り組み始めているようです。先哲の言葉を思い出しながら、あらためて、一人一人をしっかりとみつめ育てていかねばならない、そんな責任を実感しているところです。

同時に私たち大人にも「伸びたい」という思いがあるわけで、その精神においては大人も子どもも同じと言えます。だからこそ、学びの過程で味わう苦しみや喜びについても、子どもと共に感し、励まし合えるような、そんな関係性でいたいですし、学校でありたいと思うのです。

本年度も子どもと共に伸びようとする姿勢をもって教職員一同、各種教育活動に努めてまいります。

◆ 児童会スローガンの決定

～ 開け キズナのつぼみ！ 新庄っ子 一人一人の花を咲かせよう ～

＜9つの委員会＞ 運営委員会 集会委員会 広報委員会 図書委員会 放送委員会
スポーツ委員会 給食委員会 保健委員会 環境・安全委員会

先日の児童会発足式で、本年度の児童会スローガンが発表されました。これまで6年生を中心に各学級の代表が話し合って決めたものです。花にはたくさんの色や種類があることから「新庄っ子一人一人が自分の好きなことや得意なことなど、その違いを輝かせて、一人でも、仲間とでも、様々なことに挑戦し努力していく」そんな児童会でありたいという願いが込められているようです。本年度も児童会は9つの委員会で組織されました。児童の主体的・創造的・自治的な活動を応援していきたいと思います。

◆ 校時表の見直し ～ぐんぐんタイム～

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	2限				
ぐんぐん タイム	10:05 10:25 10:35	読書 対話 休憩	体力向上(146年) 学力向上(235年) 休憩	ロング 休憩 タイム	学力向上(146年) 体力向上(235年) 休憩
					縦割り清掃
					休憩
	3限				

昨年度は、1限の前と2限の後にそれぞれしばらくに実施していた「読書」や「学力向上タイム」「体力向上タイム」といった諸活動を、本年度は2限と3限の間の「ぐんぐんタイム」の時間に集約して、曜日を決めて実施するようにしました。それぞれ、短い時間ですが、全校体制で継続して取り組んでいくことで、徳・知・体のバランスのとれた人間形成をはかっていきます。